

参加体験型イベント「こまがわこどもマルシェ」に協力 ～ 地方の特産品を小学生が4チームに分かれて販売 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、12月16日（土）に駒川商店街で開催された「第1回こまがわこどもマルシェ」に協力しました。本イベントは、小学生が自ら各県特産品を仕入れ、販売価格を決めて対面販売を行い、売り上げの計算、利益の算出までを体験するとともに、商店街の賑わい創出と魅力の向上を目的としています。

当日は、地元小学校3校のPTAが中心となり募集した30名の小学生が、小学校ごとに4チームに分かれて自分たちで選んだ地方の物産を販売し、その利益や販売の早さを競いました。

当金庫は連携している在阪事務所のうち4県に協力を要請して特産品等の仕入れなどの店舗運営に協力するとともに、当日は近隣の支店や本部の職員が模擬金融機関を出店し、参加者に売上金の入金や両替なども体験いただきました。参加者には販売やお金の管理などの店舗運営の体験を通し、「商売の面白さ、お金の大切さ」を学んでいただきました。

当金庫は今後も「信頼で地域とつながる」のスローガンのもと、皆さまから愛され信頼される金融機関を目指し、地元大阪の発展に貢献してまいります。

記

1. 日時 令和5年12月16日（土）10時～14時
2. 場所 駒川商店街（大阪市東住吉区）
3. 主催 大阪市立東田辺・鷹合・湯里 各小学校PTA
4. 参加者 小学生4チーム
（大阪市立東田辺・鷹合・湯里 各小学校から計30名）
5. 出店数 4店舗（群馬県、福井県、高知県、岡山県）



来場者で賑わう「お店」の様子



売上金入金に対応する当金庫職員

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

